

(一社) 日本原子力学会 標準委員会 システム安全専門部会
第47回水化学管理分科会 (P11SC) 議事録

1. 日 時 2022年4月26日 (火) 16:00~16:20

2. 場 所 Web会議による実施 (Webex)

3. 出席者 (順不同、敬称略)

(出席委員) 河村 (主査)、宮澤 (幹事)、杉野、岡田、長瀬、河合、高木、
莊田、赤峰、塙、大橋 (11名)

(常時参加者) 榎菌、井門、高木*、市橋、宮重、湯浅、相澤、茅野、長嶺、
志水** (10名)

* 串本常時参加者の代理 ** 前田常時参加者の代理

4. 配付資料

- 【P11SC47-0】 第 47 回水化学管理分科会議事次第
- 【P11SC47-1】 第 46 回水化学管理分科会議事録(案)
- 【P11SC47-2-1】 加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法 ほう素同位体比
- 【P11SC47-2-2】 同 コメント対応一覧
- 【P11SC47-2-3】 同 新旧比較表
- 【P11SC47-2-4】 同 制定案の概要

5. 議事

(1) 本分科会の成立について

宮澤幹事より、委員総数15名に対し出席委員は11名 (15名中) であり、開催定数に達しているとの説明があった。

(2) 第 46 回水化学管理分科会議事録の確認

宮澤幹事より、【P11SC47-1】第46回水化学管理分科会議事録(案)について説明があり、コメントなく了承された。

(3) システム安全専門部会中間報告向け資料 分科会コメント対応方針審議

赤峰委員 (作業会主査) より、2022/4/19 の第 46 回水化学管理分科会において「加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法 ほう素同位体比」に出されたコメントへの対応が、2022/4/25 の第 64 回 PWR 水化学管理指針作業会にて、追加コメントなく承認されたとの報告があった。

続いて、長嶺常時参加者より、作業会にて承認された対応案の説明があった。出席者から適切な対応であるとの意見が出され、また、「安全設計および安全評価」の文言は未臨界維持を指していることの確認がなされた。追加のコメント等はなく、対応方針は承認された。

その他、加圧水型原子炉一次冷却材の化学分析方法に係る ほう素、放射性よう素及び溶存水素の改定、ならびにほう素同位体比の新規策定についてのコメント対応方針は全て承認された。以上、2022/5/12 に開催予定のシステム安全専門部会にて報告することとした。

(4) その他

- ・ 杉野委員より、標準委員会事務局からシステム安全専門部会及び標準委員会用の説明用パワーポイント資料の見直し案が送付されたとの紹介があった。ただし、既に分科会で承認された資料については再作成不要とのことであり、第46回分科会にて承認された説明用資料はそのまま使用することとした。
- ・ **BWR**関連標準の次回改定については、作業会を改めて立ち上げる必要があり、立ち上げに係る手続きを進めた上で、追って分科会での承認を受けることとした。

以 上